



東通村と都市部との交流事業

第1弾 ～東通村のわらしと語ろう会 2016 in 浮間小学校～



今年で13年目を迎える「東通村と都市部との交流事業」。東通★東風塾（山崎孝悦 塾長）と東京都北区立浮間小学校との縁で始まったこの事業は、現在、様々な人のつながりや体験プログラムの形に発展し、交流の輪を広げ続けています。今号から、今年度行われる取り組みを少しずつお知らせしていきます。

今年度の交流事業第1弾は、6月11日（土）に浮間小学校で行われた「東通村のわらしと語ろう会 2016 in 浮間小学校」です。「わらしと語ろう会」では、毎年、東通小学校5年生の中から希望者を募り、2泊3日のホームステイで都市部の小学生との交流や都会での生活を体験しています。

浮間小学校では、5年生全員が東通村の“わらし”達を歓迎してくれました。交流会でのおにぎり作りなど、浮間小学校PTAの皆さんが一丸となって交流事業をバックアップしています。東通村の“かつちゃ”達がつくる寒立馬模様の「べこもち」実演見学や、「東通十割そば」のそば切り体験を通じて、東通村と浮間小学校の“わらし”達は、すっかり打ち解けていました。

交流会の後は、フジテレビや東京スカイツリーの見学、キッザニアでの職業体験など、それぞれのホームステイ家族と一緒にバスや電車を使い継ぎ、都会での生活を体験します。3日目のお別れの時には、“わらし”達は東京にできた友達と握手をしたり肩を組んだりして、別れを惜しんでいました。

また、13年にわたる交流事業の中で生まれたのが、歴代の浮間小学校PTAの皆さんを中心とした「東通倶楽部」です。交流事業を機に東通村を訪れ、村の自然・食・人に惚れ込んで、自ら東通村ファンと言ってくれる「東通倶楽部」の皆さんは、交流事業を陰で支え、村の特産品販売にも一役買っています。

7月には、村内の農園などで浮間中学生の職業体験を受け入れ、浮間小学校の5年生が東通村にホームステイします。村内で浮間の“わらし”達を見かけたら、東通村の良さを伝えてあげてください。



東通村クイズで村をPR！



打ちたての東通そばを片手に昼休み



物販に活躍する東通倶楽部の皆さん

海自音楽隊、迫力の演奏 ～東通中音楽鑑賞教室～

5月26日、東通中学校体育館において、海上自衛隊大湊音楽隊を招き、音楽鑑賞教室が行われました。

音楽鑑賞教室は、音楽に親しみ、音楽の素晴らしさを実感できる機会を持つことを目的に東通中学校が行っているもの。当日は全校生徒のほか、地域の住民も音楽隊の演奏を間近で鑑賞しました。

演奏以外にも、指揮者体験や楽器の紹介が行われ、それぞれの役割や出す音を学んだほか、最後には全校生徒が音楽隊の伴奏で、東通中学校校歌を歌いました。

また、音楽隊の皆さんは、教室の終了後、吹奏楽部員に演奏技術指導を行ってくださいました。ご公演・ご指導ありがとうございました。

